



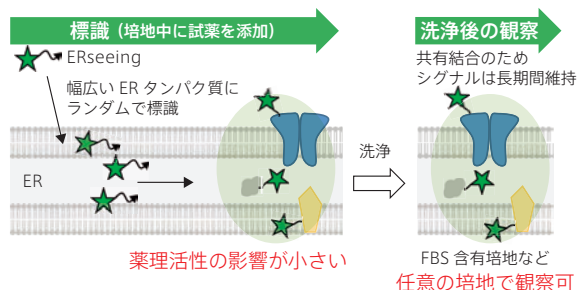
ERseeing®

ER ライブイメージング試薬

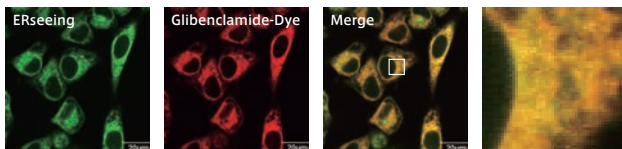
生細胞用の不可逆的な小胞体 (ER) 染色試薬です。従来の蛍光標識 Glibenclamide 系 ER 染色試薬に比べ、細胞機能への影響が小さく、不可逆的のため培地交換後も観察が可能です。

原著論文 Fujisawa, A., et al., *J. Am. Chem. Soc.*, **140** (49), 17060~17070 (2018). [PMID : 30433779]

特長

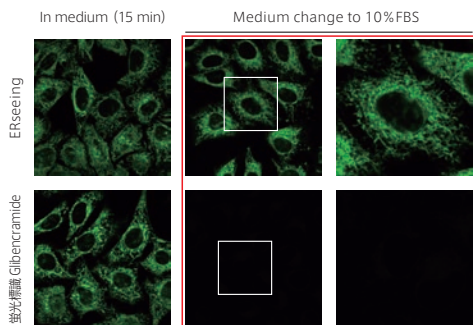


使用例



ER 特異性の検証

従来品 (蛍光標識 Glibenclamide) との共染色により本試薬の ER 特異性を評価した。



細胞内滞留性の評価

HeLa 細胞を含む無血清培地に ERseeing および従来の蛍光標識 Glibenclamide を添加し、15 分間染色後に観察した (左)。その後、10% FBS 含有培地に交換し再度観察した (右)。蛍光標識 Glibenclamide は洗淨後に著しく蛍光シグナルの消失が見られたが、ERseeing は不可逆的に染色するため洗淨後も十分なシグナルが観察された。

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
ERseeing® <Endoplasmic Reticulum Green>		
FNA FDV-0038		10 nmol / 40,000
励起/蛍光: 509 nm/524 nm		

※本製品は固定後の細胞の染色には適していません。



NEW

PKmito

ミトコンドリア蛍光プローブ

光毒性が極めて低いミトコンドリア特異的なライブイメージング用の蛍光プローブです。超解像顕微鏡 (STED, SIM) によるタイムラプスイメージングに使用できます。

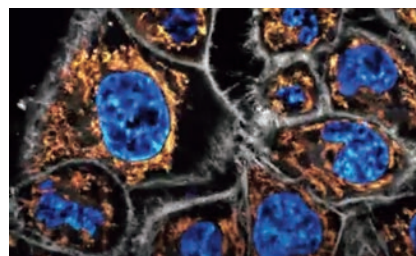
特長

- ミトコンドリア内膜を染色するため、クリステ構造を観察することができます。
- 光毒性が極めて低く、共焦点顕微鏡および広視野顕微鏡による長時間のライブセルイメージングが可能です。

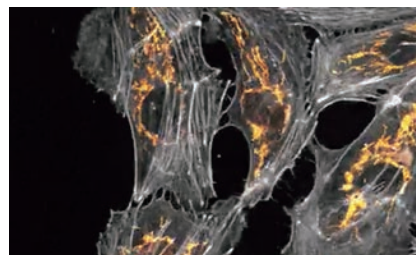
使用例

Web に動画あり

以下の使用例はタイムラプス動画でご覧いただけます。



PKmito ORANGE, SPY650-FastAct (アクチン、#CY-SC505)、SPY555-DNA (DNA、#CY-SC201) による HeLa 細胞染色像



PKmito RED および SPY650-FastAct による HUVEC 細胞染色像

[メーカー: CYO]

品名	PKmito NEW		
	ORANGE*	RED	DEEP RED
励起	591 nm	549 nm	644 nm
蛍光	608 nm	569 nm	670 nm
STED 光	775 nm	660 nm	775 nm
商品コード	CY-SC053	CY-SC052	CY-SC055
包装	100 tests	100 tests	100 tests
価格 (¥)	140,000	140,000	140,000

*固定細胞用の製品もあります (#CY-SC054)。詳細はフナコシ Web をご覧ください。

※本製品は固定後の細胞の染色には適していません。